



## ごあいさつ

猛暑の続いた夏も過ぎ、ずいぶん過ごしやすい気候になりましたね。学校では、2学期も始まり毎朝、元気な子どもたちの登校風景を見かけるようになりました。

今回は、8月に開催された「子どもふるさと体験学インくにさき」の様子と、会員さんの地域での活動取材していますので、ご紹介いたします。会員さんの地域での活動は、引き続き取材をいたしますので、訪問の際はご協力をお願いいたします。また、各地域でのイベントや取り組みについての情報がありましたら、事務局までお寄せいただきたいと思います。

広報担当 山本美咲

## 第1回会員取材（別府地区ミーティング開催）

6月23日(土)に、別府市中部地区公民館において、別府市内で活動する会員さんが集まり、近況報告や情報交換を行いました。

参加者の自己紹介を兼ね活動報告をしてもらいましたので、会員の地域での活動の概要を紹介します。

古庄由紀さん>現在、別府市立南立石小学校 PTA 会長。別府市 PTA 連合会保体部長。本年度 PTA 会長に初就任で、学校・地域・家庭のパイプ役として活躍中。ノルディックウォーキング(ノルベッブ代表)

馬見塚正子さん>中学1年生の子育て中。鶴見小学校 PTA のOB で、主に読み聞かせの活動をしてきた。別府市のファミリーサポートまかせて会員の講習を受講し登録をして、小さな子どもさんを育てるママさんたちのサポートや AED を使った子どもの蘇生方法などについても学び、地域の子どもの育成に関わっている。

渡辺まさきさん>別府市中部地区公民館コーディネーター。もっとたくさんの地域の方を活用したい。放課後子ども教室は、定期的開催することによって参加児童が少しずつ増えているが、今後もっと増やしたい。学校支援については、ミシン・そろばんなどは、定番の人員確保ができています。今後は、中学校のキャリア教育の支援にも関わりたいとのこと。

※これからの別府のコミュニティースクールにとって重要なポジション。頑張ってください。

江口清美さん>春木川小学校～鶴見台中学校 PTA 副会長を経験。子どもが育ちあがったあとは、放課後子ども教室や学校支援など、仕事の都合でフルにはお手伝いできないが、理解をもらいながら、いろいろなことに関わっている。

※文科省事業の事務をお手伝いしていただくことになりました。よろしくをお願いします。

小野美貴子さん>鶴見小学校 PTA で、会計や書記を歴任。馬見塚さんと同様、読み聞かせの活動などを行ってきた。たくさんの方と出会い、いろいろな情報を聞くことができ、今日は参加してよかった。今後も積極的に参加し見聞を広めたい。

この他に、中川教授、安達、山本が参加。情報交換は、お茶を飲みながら、女子会のようににぎやかに、あっという間で楽しい時間でしたが、得るものもたくさんありました。今後もこのような会を各地区で開催していきたいと考えています。

※《お知らせ》に書かれていますが、今年、別府市での活動をいくつかお手伝いします。特に、別府市は学校への支援活動を全国的にも先進的に取り組んでいます。さらに、別府市立の全ての小中学校に導入される「コミュニティースクール」とも関連して、渡辺さんをはじめとした「協育」コーディネーターさんの日常的な活動への情報提供などの支援をし、別府市の子どもたちに多くの大人が関わられるようなシステムづくりのお手伝いをしたいものです。(コメント：中川)



## 子どもふるさと体験学インくにさき

8月7日(水)～8月9日(金)の2泊3日の日程で、子どもゆめ基金の助成を受けて「子どもふるさと体験学インくにさき」を行いました。その時の様子をご紹介します。

1日目、オリエンテーションに始まり、午後からは早速、この度の「世界農業遺産」登録のことや「七島い」について林浩昭先生から直々にお話をいただきました。イタリア語でのプレゼンテーションを行ったことにみんな興味津々。そのあとは、実際に「七島い田」を見学し、七島いを使ったコースター作りも体験。国東高校生よる国東の農産物を使ったカレー作りでは、班ごとにひと工夫された、いろいろな味のカレーが出来上がっていました。食事のあとは天体観測もあり、佐藤真由美理事による天文に関連のある本の読み聞かせ読み聞かせもしていただきました。



2日目は、トレッキングです。両子寺周辺の野鳥や野草の観察、文殊仙寺の住職による説法を聞きました。熊野磨崖仏はとても険しい道のりにも関わらず、みんな頑張って登りました。田染の庄も見学することができました。三浦梅園資料館では、元館長の富永六男さんのご協力で梅園先生の旧宅の中まで見せてもらうことができ、貴重な体験をすることができました。2日目の夜は、キャンドルナイト「火の神を崇める儀式」は、少し緊張の面持ちでしたが、各班の出し物では、大学生や高校生と一緒にゲームなどで楽しい時間を過ごしました。

最終日の3日目。段ボールクラフトで知られるアキ工作社で、工場内の見学と、段ボールクラフトの製作体験をしました。昼食の後にお互いの「思い手のサイン会」をして、高校生に見送られてのお別れでした。

3日間で、たくさんのお友達やお兄さん、お姉さんたちと交流した小学生。初日は、不安いっぱいでしたが、3日間の活動を通し、少しずつ打ち解けていき、かけがえのない楽しい思い出ができたことと思います。そして、自分の住む町のよいところを再発見したことでしょう。ご協力いただいた、くにさきの皆様、指導者として同行して下さった会員の皆様には、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### ＜お知らせ＞

東京の生重さんの勧めで、大分大学高等教育開発センターがコーディネートして実施する、別府市及び別府市内の各種団体・企業等が連携して別府市の活性化、人材育成のための文部科学省の2つの事業が採択されました。これまで、寺岡教育長を中心として協議を進め、8月21日に別府市長に報告し、協力して取り組むことが話し合われました。

①平成25年度「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」に係る

おんせん県おおいた・別府型ドリームプロジェクト事業

②平成25年度「学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究（学校・家庭・地域の連携協力推進事業）」に係る「泉都別府『協育』プロジェクト」事業

「協育」アドバイザーネットは事務局として関わることとなりましたので、会員および別府市の皆様のご協力をいただきながら、「協育」のまちづくりのお手伝いをしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。